提案件名

雨天時における来庁者満足度向上のための環境づくり

1	現状及び課題	・各課の窓口に傘を置くスペースが不十分であるため、来庁者にとって不便な現状がある。 (傘をカウンターに引っ掛けると、ずれ落ちてしまう。) ・庁舎内出入口に設置されている傘袋の利用により、床濡れ等を防止できるメリットがある一方で、傘袋使用後は廃棄されてしまうため、コストがかかっている現状がある。例:500人(1日当たりの推定使用数)×3円(傘袋1枚当たりのコスト) ×108日(2009年度の神奈川県内の年間降水日)=162,000円
2	提案内容	・窓口カウンター上にゴムストッパーを設置する。 100円ショップ等で調達したシートを適切な大きさに切り、カウンターに貼り付ける。 費用:窓口数×シート購入枚数(1枚100円のシートで10個以上のシートを作成可能) ・レインカット機材(傘の水滴を吸収できる品)を出入り口に導入し、傘袋の利用回数を減らす。 費用:1台当たり12800円(1WAY スタンダードMINIタイプPIR-SM1W-HL-M)
3	予想される 効果	・来庁者の負担を軽減することで、来庁者満足度向上を図ることができる。・初期費用は発生するが、長期的な視点で見れば、コストの削減並びにエコ活動に繋がる。

審査会の実施等に 関する所見

一部については実施することが適当であると認められる。 (窓口カウンターの傘ストッパー。なお、トイレ等への設置 も検討する。)